

地域と学校が連携し小中一貫教育推進をめざした取組

下関市立名池小学校

学校運営協議会について

- ① 実施回数 5回（他、小中合同学校運営協議会3回）
- ② 主な協議内容
 - ・ 名池小学校学校運営の基本方針の理解と承認
 - ・ 令和元年度学校運営協議会組織について
 - ・ 名陵中校区三校のコミュニティ・スクール構想について
 - ・ 保護者・児童のアンケート結果から見えてきた課題について
 - ・ 3部会での課題解決に向けた取組について



特色ある活動

◆ 名陵中校区ゴミ0運動（11月2日）

小学生中学生と保護者、地域の方で、中学校区内のクリーン作戦をしました。10カ所の出発地点から中学生がリーダーとなってゴールの名陵中学校までたくさんのごみ拾いをしました。「自分が住む地域がきれいになるって気持ちいいね。」という感想が聞かれました。

<ゴミ0運動>



◆ ふれあいウォークラリー（11月19日）

「ふれあいウォークラリー」で学校周辺の名所史跡を巡りました。縦割り班の中に地域の方が入って、いろいろな場所を紹介していただきました。今年も多くのボランティアの方の参加があり、いろいろな場所で記念写真を撮るなど、地域の方としっかりふれあうことができました。

<ふれあいウォークラリー>



来年度に向けて

来年度は、学校運営協議会やいろいろな行事、学校支援に参加される地域の方が、課題解決に向けて当事者意識をもって取り組むような働きかけや会の運営を行っていきたいと考えています。それには、より一層の「学校支援」や「地域貢献」により子供たちとのふれあいの場を充実させることが必要だと考えています。子供たちにとって幅の広い教育になり、地域の人にとって「やりがい」「生きがい」となるようなコミュニティ・スクールを目指していきたいと考えています。

～誇りと志をもって下関から発信できる

児童生徒の育成～

下関市立王江小学校

学校運営協議会について

主な協議内容

◆小中合同学校運営協議会

・中学校授業参観 ・地域連携教育エリアアドバイザーによる講話 ・ながら見守り（地域での見守り）への取組の推進について

◆王江小学校運営協議会

・令和元年度学校教育目標、学校経営方針、「新しい学校づくり」への取組等
・子供たちの様子について ・全国学力・学習状況調査の結果について
・前期学校評価アンケートの結果について ・綱紀保持について

特色ある活動

◆名陵中学校区での共通実践

本年度は、第2回小中合同学校運営協議会で名陵中校区として子供たちの成長の姿を実際に見ていただこうと、名陵中学校での授業参観を取り入れました。

◆地域の方の学校支援活動

夏季休業中に実施する補充学習「王江夏の寺子屋」の学習支援には8人の地域の方々の協力を得られました。本校を卒業した中学生の協力もあり、先輩から後輩へのよい伝統が築かれてきました。このほかにも、水泳指導や遠足での安全見守り等、多くの方からの協力を得ています。また、家庭科の実習や生活科の昔遊びなど、学習にも協力的で、より確かな学習内容の習得に寄与していただいています。

5年生は、総合的な学習で「王江の歴史を感じよう～王江遺産～」というテーマで、昭和初期からの王江小学校の様子について、お年寄り、卒業生、当時の教職員など様々な年代の方から当時の校歌や授業の様子など貴重なお話を聞き、ドリームシップ祭りや学習発表会での発表に生かすことができました。

来年度に向けて

歴史ある王江小学校を懐かしんで訪れる方が、今年は数名来られ、当時の様子を語ってくださったり、資料を提供していただいたりすることができ、5年生の総合的な学習の時間等で生かすことができました。王江小学校の歴史やよさを改めて伝える機会を充実させ、地域を愛する子供たちを育てていくためにも、このようなつながりを大切にし、地域の方とのネットワークを更に広げていきたいと思えます。



↑お助け隊による夏の寺子屋



↑お助け隊による調理実習補



↑近所のお年寄りからのお話

地域とともに

下関市立名陵中学校

学校運営協議会について

- ① 委員の構成
13名（自治会関係者、学識経験者、青少年育成協議会役員、同窓会関係者、地域の方、小・中学校 PTA 関係者）
- ② 実施回数
学期に1回開催。この他に小中合同学校運営協議会も学期に1回開催。
- ③ 主な協議内容
 - ・学校の現状と活動状況について（5月、10月、2月）
 - ・本年度の学校経営・活動計画について（5月）
 - ・学校の課題と解決に向けた支援について（5月、10月、2月）
 - ・小中一貫教育研究の進捗状況について（10月、2月）
 - ・小中合同学校運営協議会（5月、11月、2月）
 - ・成果と課題、および評価について（10月、2月）
 - ・次年度の学校経営計画案と構想について（2月）

特色ある活動

① 夏季休業中の基礎学力向上学習会

本校では例年夏季休業中に希望生徒を対象にした基礎学力向上学習会を実施しています。今年度は夏季休業の後半の4日間で実施しましたが、この学習会に梅光学院大学から、のべ約30名の学生の方が来校してくれました。生徒の質問に答えたり、手が止まっている生徒に声をかけたりと生徒の学習をサポートしていただきました。



② 魚料理教室

1・2年の家庭科の調理実習として「魚料理教室」を行いました。本校の卒業生でもあるプロの料理人の方を講師としてお招きし、「アジのムニエル」と「アジのあら汁」をつくりました。講師の丁寧な指導と、のべ18名来校していただいた保護者の方のサポートにより、順調に調理を進めることができました。生徒たちは調理実習としていろいろな料理をつくる経験はありますが、魚を三枚におろすという経験は無く、たいへん貴重な体験となりました。



来年度に向けて

本年度は、上記の活動以外にも職業講話やふるさと学習、職場体験学習等、多くの教育活動において地域の方々のご支援をいただきました。来年度はこれらの教育活動の継続に加え、小中一貫教育の活動と連携しながら、コミュニティ・スクールとしての活動をさらに充実させていきたいと思っております。